

大谷幼稚園 2月のおたより

「学校評価のねらい」

園長 たなか たかあき
田中 貴章



大谷幼稚園の保護者の皆さま、関係者の皆さま、こんにちは。園長の田中です。最近、雪こそ積もりませんが寒暖の差が大きく、裏山には朝方霜柱が立っていますが、気温が上がる昼前にはその霜柱がとけて地表に霧がかかる様子が見られます。さて、先日配布させていただきました学校評価のアンケートにご協力いただきありがとうございました。今回の学校評価のねらいとして3つのことを掲げておりました。その中の2つ目に「幼稚園が、学校関係者評価の実施・結果の公表により、保護者から教育活動その他の運営に対する理解と参画を得て、信頼される開かれた幼稚園づくりを進める。」ことをねらいとしておりました。自由記述欄に関しましては、園にとって厳しいご指摘や

称賛の内容など様々なご意見をいただきました。また、通園バスをご利用の保護者さまと徒歩通園の保護者さまでは、どうしても職員との接触の時間が異なるためご要望の内容も異なっていました。アンケートの結果に関して私の予想をしていたものとは違う結果となっている所もあり、あらためて保護者さまの意見に耳を傾ける姿勢が足りなかったことを反省しております。今後も、この学校評価のアンケートは継続し、茶話会やクラス委員会の在り方も再度検討をして、次年度からは、今年度以上に多くの保護者さまからの意見の収集に努め、園の運営に活かしてまいりたいと思っております。75%の保護者さまにアンケートを返信していただき、大変ありがたく思うとともに大きな責任を感じております。ご要望の内容によっては、すぐにできることとできないことはありますが、職員間で改善点の検討をおこない、学校評価のねらいである「信頼され開かれた幼稚園づくり」を進めていきます。今後ともご理解ご協力宜しくお願いします。

